

社会資本総合整備計画

小田原市における防災・安全の下水道事業計画(防災・安全)
(第4回変更)

おだわらし
小田原市

平成31年1月18日

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月31日

計画の名称	小田原市における防災・安全の下水道事業計画（防災・安全）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	小田原市											
計画の目標	重要な管路施設の耐震性能を確保するとともに、老朽化した下水道施設の延命化を図る。 集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、総合的な浸水対策を実施することにより、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,845	A	1,761	B	84	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	①重要な管路施設の地震対策実施率を19.9%（H27）から28.7%（H31）に増加させる。 ①重要な管路施設の地震対策実施率（最終目標時期はH31末） 重要な管路施設のうち、耐震化が行われている延長（km）／重要な管路施設の延長（km）	20%	23%	29%
2	②長寿命化計画に位置づけた管路施設の改築率を33.4%（H27）から90.0%（H31）にする。 ②長寿命化計画に位置づけた主要な管渠の改築率 長寿命化計画に位置づけた主要な管渠の改築実施延長（km）／長寿命化計画に位置づけた主要な管渠の改築計画延長（km）	33%	76%	90%
3	③長寿命化計画に位置づけたポンプ場施設の改築率を6.7%（H27）から100%（H31）にする。 ③長寿命化計画に位置づけたポンプ場施設の改築率 長寿命化計画に位置づけたポンプ場施設の改築実施数（施設）／長寿命化計画に位置づけたポンプ場施設の改築計画数（施設）	7%	33%	100%
4	④ストックマネジメント計画を新たに策定する。 ④ストックマネジメント計画策定率 策定計画数（件）／策定必要計画数（件）	0%	0%	100%
5	⑤新たな総合地震対策計画（第三期）を策定する。 ⑤総合地震対策計画（第三期）策定率 策定計画数（件）／策定必要計画数（件）	0%	0%	100%
6	⑥下水道による都市浸水対策達成率を91.0%（H27）から91.4%（H31）に増加させる。 ⑥下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）	91%	91%	91%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠（ 污水）	改築	下水道総合地震対策事業	管路施設耐震化 L=2.0km	小田原市	■	■				160		—
	平成29年度は重点計画で実施																		
	A07-002	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	—	—	下水道総合地震対策事業	計画策定・耐震診断・実施設計	小田原市	■	■	■	■	■	85		—
	下水道総合地震対策事業																		
	A07-003	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠（ 污水）	改築	下水道長寿命化事業	管路施設長寿命化対策及び改築	小田原市		■	■	■	■	373		策定済
	下水道長寿命化支援制度																		
A07-004	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠（ 污水）	—	下水道ストックマネジメント事業	計画策定・調査・設計	小田原市			■	■	■	143		—	
下水道ストックマネジメント支援制度																			
A07-005	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	ポンプ 場	改築	下水道長寿命化事業	ポンプ場長寿命化対策及び改築	小田原市	■	■	■	■	■	289		策定済	
下水道長寿命化支援制度																			
A07-006	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠（ 污水）	改築	下水道総合地震対策事業	管路施設耐震化 L=5.6km	小田原市				■	■	538		—	
平成29年度は重点計画で実施																			

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠（雨水）	新設	仙了川左岸排水区 栢山	U2300×1600 L=0.05km	小田原市					■	102	—	
	平成27～30年度は社会資本整備総合交付金で実施																		
	A07-008	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠（雨水）	新設	寺下排水区 寺下第一雨	U3000×1500 L=0.03km	小田原市					■	61	—	
	平成27～30年度は社会資本整備総合交付金で実施																		
	A07-009	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠（雨水）	新設	板橋排水区 板橋第一雨	□600×600	小田原市					■	10	—	
	平成27～30年度は社会資本整備総合交付金で実施																		
												小計						1,761	
												合計						1,761	

B 関連社会資本整備事業

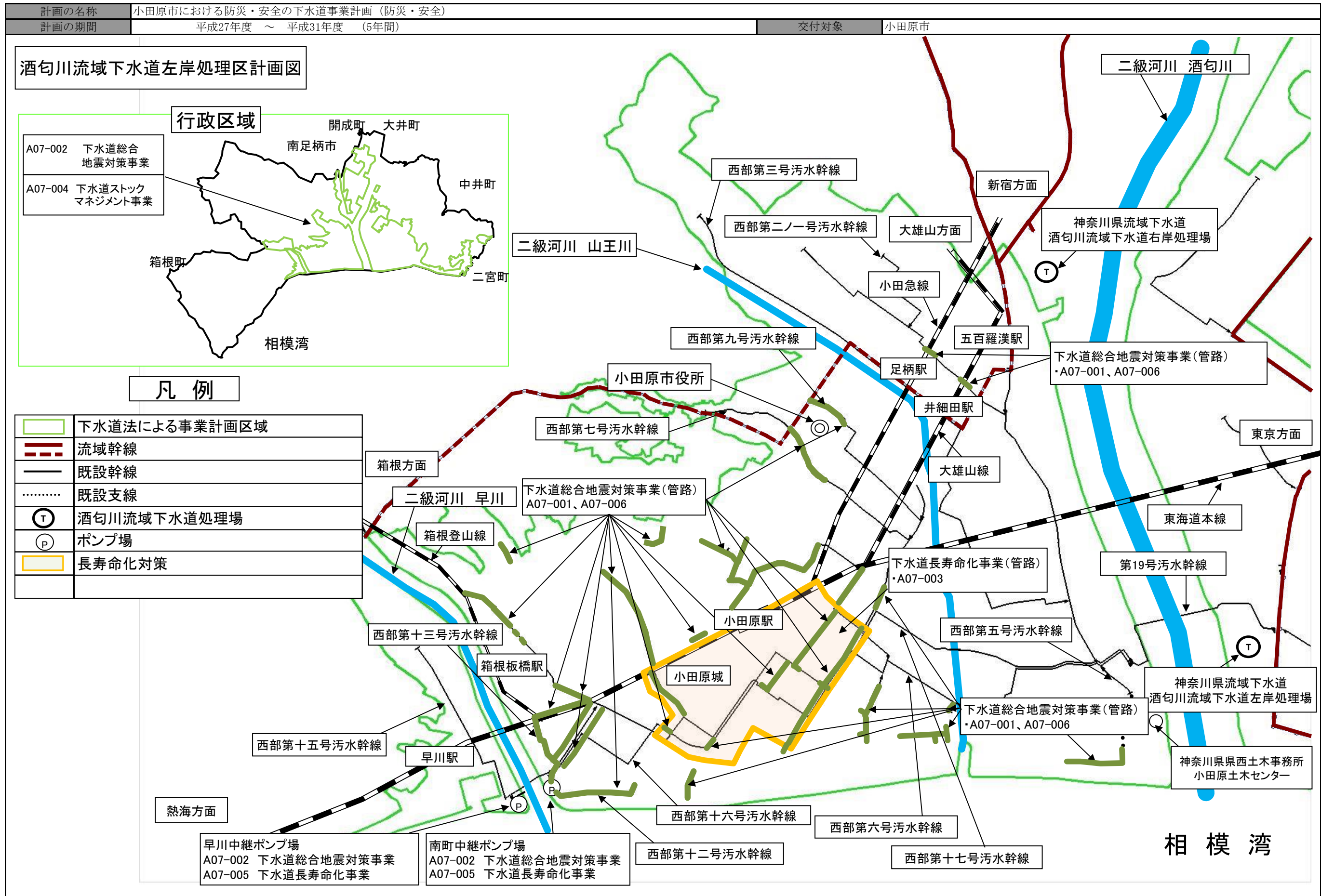
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	B07-001	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠（	改築	下水道総合地震対策事業	管路施設耐震化 L=0.9km	小田原市				■			84	—
H30から通常の計画へ切り出した事業箇所の成果指標については、事後評価等を通常の計画と一体的に実施する。																			
											小計							84	
											合計							84	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29		
配分額 (a)	50	74	134		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	50	74	134		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	50	74	125		
翌年度繰越額 (f)	0	0	9		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

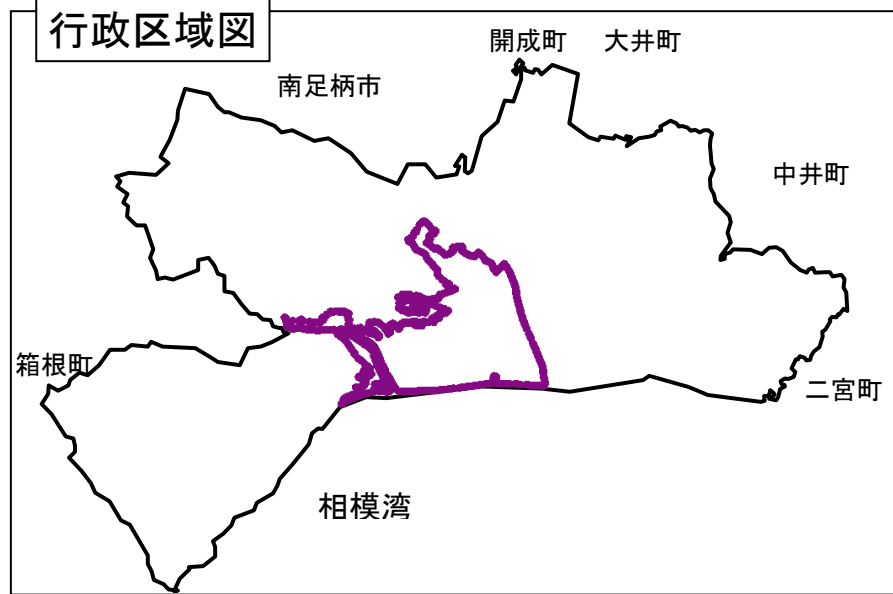
(参考図面) 小田原市における防災・安全の下水道事業計画 (防災・安全)



(参考図面)

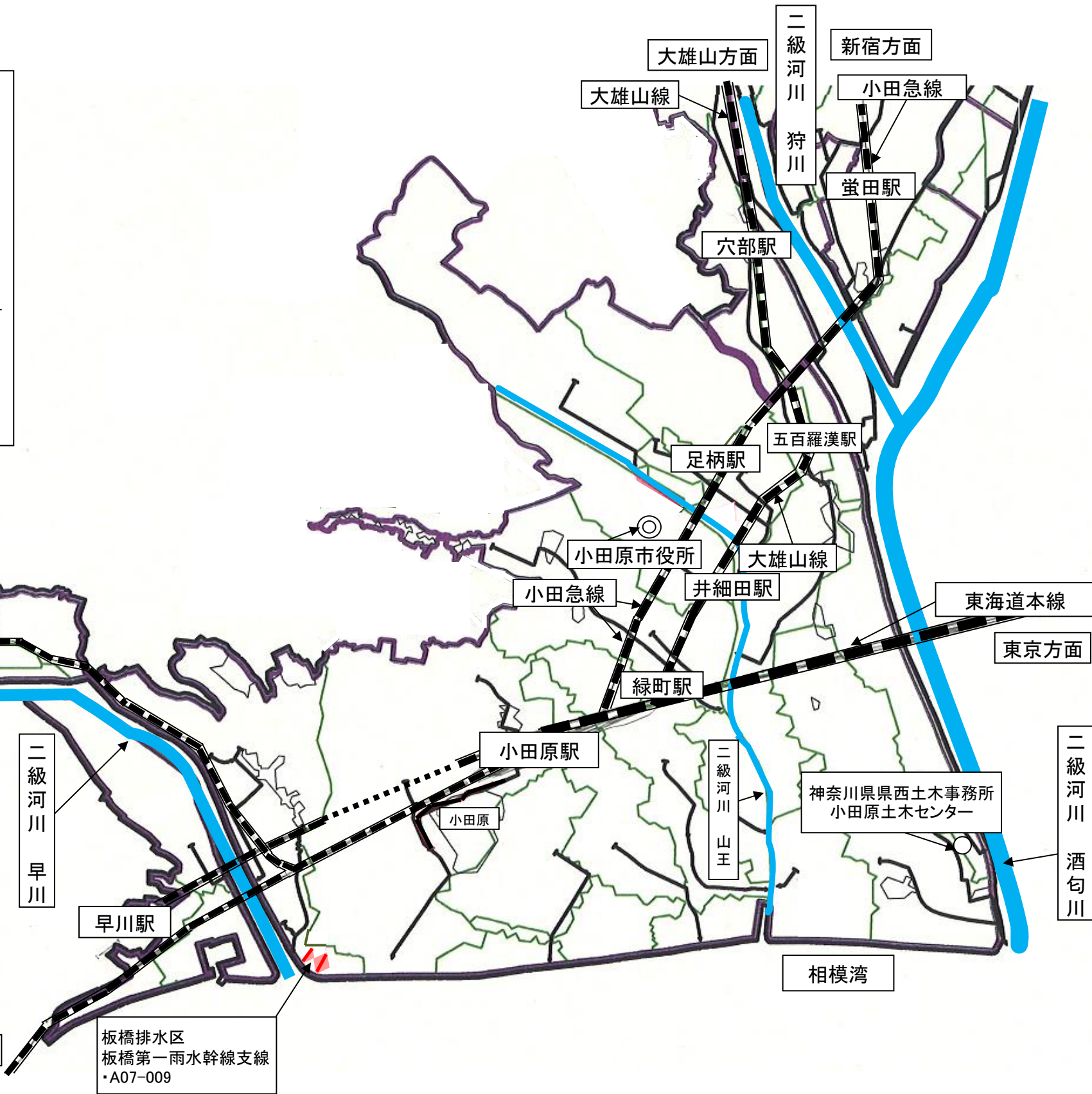
計画の名称	小田原市における防災・安全の下水道事業計画 (防災・安全)		交付対象	小田原市
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)			

酒匂川流域下水道計画図(雨水)その1/2



凡例

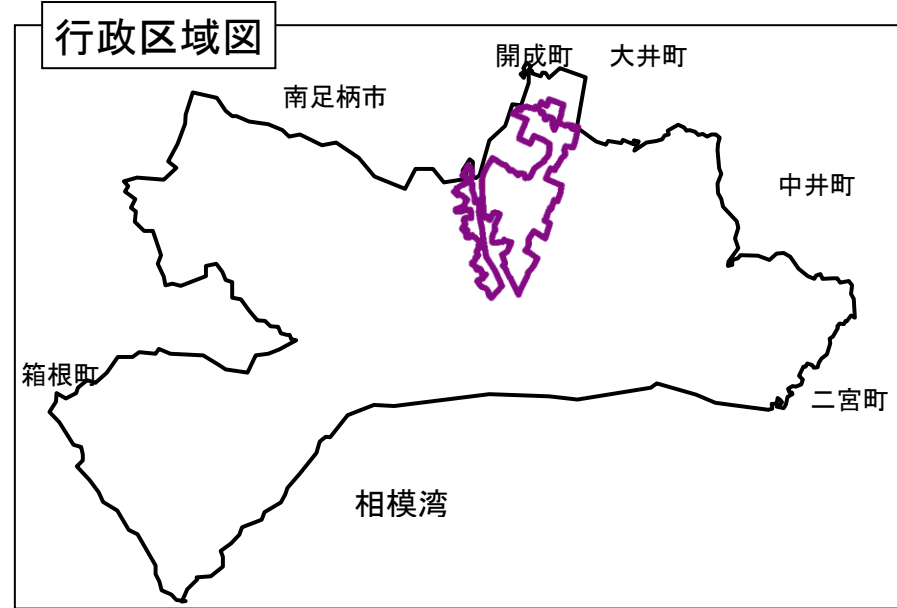
	下水道法による事業計画区域(整備予定区域)
	排水区
	幹線・主要な管渠整備
	雨水渠整備
	既設雨水幹線



(参考図面)

計画の名称	小田原市における防災・安全の下水道事業計画 (防災・安全)		交付対象	小田原市
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)			

酒匂川流域下水道計画図(雨水)その2/2



凡例

	下水道法による事業計画区域(整備予定区域)
	排水区
	幹線・主要な管渠整備
	雨水渠整備
	既設雨水幹線

